

教会とコンピューター

No.31 December 1997
発行 コンピューター聖書研究同好会

パソコンについて知りたい方
パソコンを教会で使ってみたい方
パソコンをもっと活用したい方
パソコンで聖書の研究をしたい方

本誌はあなたのお役に立ちます

この1年を振り返って

能城一郎

12月1日は、「J-ばいぶる」の2回目の誕生日でした。今回は、この1年のCBEC関連の出来事をまとめてみました。

5月「J-ばいぶる3rd(ヘブル語版)」リリースこれで、一応の「J-ばいぶる」シリーズの基礎となる大枠が完成しました。「発音が音で聞ける」「ヘブル語タイプ」「ヘブル語聖句のコピー」「BDB辞書」「辞書作成」等の機能が評判で、現在、約800枚が利用されています。

6月「JB1 Ver1.52」リリース

初期には、「連動機能」がついていませんでしたが、この版から「連動機能」を標準装備しました。Jb2、Jb3をインストールすると自動的にこの版に書き換えが行われます。

6月本誌「第3期」に入る

第2期(第24号まで)には、約1000名の購読契約者でしたが、第3期(第36号まで)は、約500名と半減しました。これは、皆様のPCの実力が増し、次第に本誌の必要がなくなっているものと分析しています。本誌は、クリスチャンのPC活用への情報提供を目的に発行を開始致しました。本誌の当初の目的が達成されたようですので、第36号で終止符を打ち、その後の本誌は、インターネットでの配信を計画しています。

6月 Net J-ばいぶる(文語訳)試作品

CBEC設立当初からの念願 - 「MacとWin共用のJB」-

の足がかりとして、この試作品をCBECのHPで発表しました。この夏に、MacとWinの重大発表がありましたが、時代はまさに、MacとWinの共栄共存です。その鍵は、インターネットです。

8月「J-ばいぶる1st・聖書の達人」の本が出版される。

本誌編集長、JB1、達人の設計者の堀川寛牧師の手によるものです。ソフトの使い方だでのみならず、ワープロの使い方の学習にもなる評判の本です。ちなみに、2nd&3rdの使い方は、CBECのHPにありますので、それをご参照下さい。

8月「JB2(ギリシャ語版)Ver 1.5」無償ヴァージョン・アップ開始

品切れ状態が、1年も続いた2ndですが、Ver 1.5として9月にリリースすることになり、旧版のユーザーへのインターネットによる「無償EPAバージョン・アップ」を開始しました。

9月「JB1 Ver 1.5」リリース

500枚をリリースしました。今年になりようやく、JBを使った聖書原語研究がいくつかの神学校で始まりました。

11月「Mac用 On Line Bible」のHPが独立CBECでは、当初から「Mac 研究班」(責任者: 本田勝宏牧師)を設けてきました。1996年秋に、松村識牧師がこれに加わり、FMB(ファイル・メーカー聖書)をリリースしました。FMBの他に「On Line Bible」等の日本語化を進めて来ました。前号でお知らせしました様に、松村牧師の「ミニストリー・テトス」がCBECから独立して活動をするようになりました。FMBに関しては、CBECからのリリースになりますが、その他は「ミニストリー・テトス」のリリースとなります。Macの方には、朗報ですね。

「新共同訳翻訳10周年」

JBには、口語訳、新改訳、新共同訳と翻訳年代順に日本語翻訳比較が出来るようになっていきます。その最新の聖書翻訳「新共同訳」も翻訳から10年が経過しました。聖書翻訳の寿命は30年と言われ、その訳業には、20年近くが必要(新共同訳には、18年の歳月が費やされました)と言われています。この10年目を期に、「日本翻訳研究会」を再開し、次の聖書翻訳の準備が始められました。良い聖書翻訳があつてこそそのJB、FMB、また、聖書研究です。すべての聖書翻訳委員会(者)に敬意を表します。

「GospelJapan」の活躍

インプレス社「Internet」1月号の「クリスマス特集

【2ページへ続く】

電腦最前線

- 秋葉原のウラ事情 その五 -

津田 仁 (TMC)

(P.459)で「GospelJapan」が、東京ディズニー・ランドと並んで「今年のクリスマスは教会で過ごす!...商業化、バブル化しすぎたクリスマスが多くなってきた中で、教会で過ごすクリスマスは新鮮に映るはず。...」のコピーで紹介されました。Gsjの産声も、JBと同じ'95年12月ですが、若きWebマスターの宮崎光世氏の働きに敬意を表します。頑張れゴスペル・ジャパン、主の為に!

「TMC」のテクニカル記事連載

新しいDOS/Vの世界標準を目指して競争の時代になっています。正しい情報を「TMC」の津田仁氏がクリスチャンに向けて発信して下さっています。パソコン購入や機種変更の問題は、ぜひ「TMC」にアクセスして下さい。JBの開発マシンは、全てTMC製です。その安定性、処理速度の早さ、また、経済性に、いつも感謝しています。

「聖書クイズ王決定戦」作成

「日本初」という言葉が大好きなCBECがまたやりました。日本初の聖書クイズソフトの誕生です。難問奇問を克服して、貴方も「聖書クイズ王」の称号を手に入れて下さい。

新しい年に向けて

今年のPCのキーワードのひとつは「モバイル」でした。DDIがPHS用通信衛星を来年10月に打ち上げる「イリジウム計画」のコマーシャルを盛んに行っています。来年の今頃は、世界規模での「モバイル」の時代になっていることでしょう。世界中どこにいても「J-ばいばる」で聖書研究ができる時代になるでしょう。その時を想いつつCBECでは、研究と開発に取り組んでまいります。新しい年もよろしく願い申し上げます。と、キーをたたいているところに、(財)日本聖書協会からの寄贈本「The Bible Transelator 1997版 No.1~4」が届きました。「ノン・クリスチャンから聖書翻訳学者まで、利用出来るJBの開発」に向けてますます精進しなければとの決意!

→ 思っていたのですがしっかり携帯電話を持った見張り役がポイント毎に立って回りを警戒していました。目が合うとにっこり笑うのでそんなに自分は威厳がないのかなと思いついてから鏡を見たらやはり威厳がありませんでした。

TMCにOCNがひかれて早1ヶ月経ちました。メールアカウントをアメリカのサイトに借りているのでんびりとサーバー群を作ればいいやと思っていたので遅くなってしまったのですが、ようやく先日メールサーバーへのpopができるようになりその後は快調に動いています。専用線で常時接続されているからそのインターネットなんだとつくづく実感いたします。

今回はちょっと専門的な内容かも知れませんが以前にもちょっと触れました専用線によるインターネット接続を実現するにはどうすればよいのかということについて次回から2~3回に渡って書いていきたいと思えます。といっても一般的な内容では面白くありませんから私が実際に行った内容や失敗についてそのまま書いていくことにいたします。モデムまたはTAによるインターネット接続をしている方がほとんどだと思いますが自分のドメイン名を申し込みそれが登録されそしてホストを稼働させ世界中にそのアドレスを公開し真正正銘のインターネットに参加するに至るまでどのような過程を経るのかについて実際の現場情報を伝えることができれば幸いです。ということでメールが順調に動いているので皆さんメール下さい。tsuda@tmc-japan.co.jpです。

さて秋葉原裏事情の名にふさわしく最近価格の下落が激しいメモリについてご報告致します。16MB Simmがなんと4,700円也。32MBに至っては9,200円也。先日仲の良いメモリ屋さんへ聞きましたところひとつ売って100円の利益が出るか出ないかの勝負だそうです。メモリは多いにこしたことはありません。32MBでも画像の処理などを頻繁に行っている方はストレスを感じることもあるのではないのでしょうか。64MBだとぜいたくなと思っていたのですがわたしのよう貧乏でもふと買ってしまいそうな価格になってきたことは確かです。画像処理で思い出しましたもうひとつ裏事情。秋葉原の一角で堂々と違法コピーCD-ROMが売られていました。中国の人がチームを組んで見張り役、接客係などを分担して道路上で営業(?)しています。比較的高価なソフト、PhotoshopとかIllustratorなどを一枚のCD-ROMに焼きこんで売っているのです。いやーよくやるな

COMPUTER TECHNIC

堀川 寛

聖書クイズ王決定戦

先月号巻頭でご紹介した「聖書クイズ王決定戦」ですが、予想を上回る購入申込みをいただきました。年末時期でもあり、本の完成が予定より遅れ、製品の発送が大変遅くなりましたこと、この場を借りてお詫び申し上げます。

今回は、ソフトの画面をお見せして、もう少し詳しくこのゲームの説明をしたいと思えます。

ゲームを始めるには、プレーヤーを登録あるいは選択し、チャレンジするクイズを選択します。クイズは、日本語と英語があり、それぞれ旧約のみ、新約のみ、混合、の三種類に分かれています。後はスタートボタンを押せば試合開始です。次々に出題されるクイズの答えを、4つの解答の中から選び、クリックしていきます。一問当たりの制限時間は約10秒です。正解すると持ち時間が増え、間違えると減っていきます。間違えすぎると、持ち時間がなくなりゲームオーバーです。持ち時間をなくさないように100問答え続けると、レベルクリアです。レベルをクリアするまでは、ゲームを途中で止めることはできません。根性ががんばってください。

ゲームのほうは10のレベル(本は5つ)に分かれて

います。あなたの聖書知識の実力は、クリアしたレベルに現れているわけです。聖書を見ながらゆっくり答えていけば、誰でも良い結果が出るでしょうが、10秒間に問題を読み、正しい答えを選び出すには、生半可な知識ではダメです。広範で、正確な聖書知識が要求されます。実を言うと、すべての問題をチェックした小生でさえ、まだレベル8までしかクリアできていないのです。「全クリ(全問クリアのこと)」には、間違った問題を復習しながら、何度も挑戦するしかなさそうです。がんばってください。

まず本でじっくり勉強してからソフトに挑戦するという手もありますが、まずは自分の実力を試してからにして下さい。

このソフトと本が、みなさんの聖書ライフを楽しく、そして深いものにしてくれるようお願いものです。

「聖書クイズ王決定戦」ソフトと本の販売日本初の聖書クイズソフトとその本を販売します。値段はゲームソフト・本共に、**送料込み¥1,000**です。郵便振替にご希望の品と数をご記入の上、ご送金下さい。「教会とコンピューター」の読者の方に限り、両方併せて5本以上お買い求めいただいた場合、1本¥800にさせていただきます。口座番号は

CBEC プレス

01340-3-47350

です。お申し込みお待ちしております。

本の表紙



MAC NEWS

本田 勝宏

お待たせしました。リレーションです。

ファイルメーカーProのリレーション機能について述べようとしていましたら、ファイルメーカー聖書ver2.0のことや、OnlineBibleのことなどのお知らせが入ってしまって、途中になっていました。お待たせしました(待ってはいなかったか)。

リレーションをさせる場合、まず、どのレコードを参照するのかを決めておかななくてはなりません。例として、今回、ファイルメーカー聖書(以下FMB)の1.0ユーザーの方が2.0の申込をしたものをサンプルとします。図1を見て下さい。これはFMB1.0ユーザーの中でFMB2.0を注文して下さった方のデータです(名前、住所、電話番号は架空にしてありますが)。このデータの中で私が直接入力しましたレコードは名前だけです。郵便番号、住所、電話番号、FMB1.0登録番号は、FMB1.0ユーザー管理のデータファイルとリレーションさせています。発送年月日は2.0ユーザー管理のデータファイルとリレーションさせています。ですから、このファイルは2つのデータファイルとリレーションしている、ということになります。

図2をご覧下さい。これは図1のレイアウト画面です。レコードの前に「::」がついているものがリレーションしているレコードになります。郵便番号、住所、電話番号、FMB1.0登録番号は、FMB1.0ユーザー管理のデータファイルと、発送年月日は2.0ユーザー管理のデータファイルととのリレーションとなります。参照項目はただ一つ、名前だけです。

では、リレーションの仕方です。まず、どのようなデータを作るかを決めてから、フィールド定義をします。新しく作るデータファイルにどのようなレコードを作るかが決まりましたら、何を参照にするかを決めます。今回の例として、名前を参照レコードにしましょう。ファイルの新規作成をしてファイル名を付けるとフィールド定義が現れます。そこで必要なレコードを作ります。次に、レイアウト画面にします。ファイルメニューから「リレーション定義を選びますと、定義する画面が出てきますので、新規ボタンを押して定義を始めます。どのファイルとリレーションするかを聞いてきますので、関連づけたいファイルを選びます。次に参照するレコードを選びます。この場合は

「名前」と「氏名」です(図3)。リレーション名を入れ、OKをクリックします。レイアウト画面でリレーションするレコード、この場合まず郵便番号からです。そのレコード部分をダブルクリックしてフィールド指定をします。「現在のファイル」の部分を押すと、自分が付けたリレーションの名前がありますからそれを選びます(図4)そしてそのファイルの郵便番号を選んで(図5)OKを押せば出来上がりです。それを住所、電話番号、1.0Noにもします。これで出来上がりです。名前のところ1.0ユーザーの名前を入れると、自動的に図1のように表示してくれます。一度何かでお試しあれ。



パソコン教会活用術

ワープロソフトで作る教会新聞

堀川 寛

本誌8月号で、教会新聞の作り方について、そのごく初歩的なところをお話しいたしましたが、その後、「もう少し詳しく説明して欲しい」、「自分の使っているワープロソフトで作るにはどうしたらよいのだろう」などの問い合わせやご希望がありました。そこで、今回は、代表的なワープロソフトであるMS-WORD97を使って新聞を作る場合のテクニックをお教えしましょう。

段組

新聞や機関誌など、一頁に多くの文字や画像データを載せる場合、必ず段組が必要になります。本誌も二段に組んでいます。これは、一行が長くなりすぎると、次の行の行頭が分かりにくくなるからです。

MS-WORD97で段組を作るには、[書式] [段組]を選択します。下図のダイアログが表示されますので、「段数」「段の幅」「間隔」を指定します。これらの設定は、後でも変更できますので、最初から厳密に設定する必要はありません。



テキストボックス

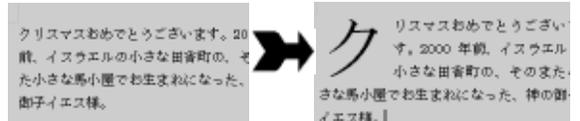
コラムやちょっとした情報コーナーなどは、段組に関係なく配置したいものです。そんなときに便利なのが、「テキストボックス」です。[挿入] [テキストボックス]で、[横書き]か[縦書き]を選びます。テキストボックスは、画像と同じように、ページのどこにでも配置できますし、囲み線を選ぶこともできます。

ドロップギャップ

聞き慣れない名前かも知れませんが、要するに段落

の頭の文字を大きくする手法のことです。読み手の興味を引き出す働きがあります。

まず普通に文章を入力し、ドロップギャップを付けたい段落のどこかにカーソルを移動します。[書式] [ドロップギャップ]を選ぶと、右図のダイアログボックスが現れます。「本文内に表示」を選び、ドロップする行数を指定し、[OK]をクリックすると、自動的に段落頭の文字が大きくなっています。ドロップする文字だけフォントを変えたり、本文との間隔を変更することもできます。一度使うと病みつきになる機能です。



バナー(横断幕文字)

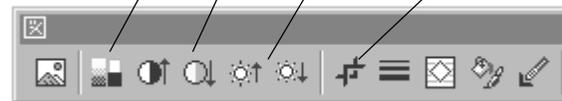
効果的なタイトルを作るのには、ワードアート機能を使うと良いでしょう。[表示] [ツールバー] [ワードアート]を選択すると、下図のツールバーが出てきます。[A]をクリックするとバナーの一覧表が表示されますので、好みの物を選びます。次に、タイトルの文字情報を入力し、フォント・サイズなどを指定すれば出来上がりです。



ワードアートの挿入

画像の編集

MS-WORD97の画像編集機能は、なかなか良くできています。画像のコントラストや明るさを調節したり、カラーをグレースケール(白黒)にする事も可能です。また、画像の周辺部をカットする「トリミング」機能も便利です。



これらの機能を、有効且つおしゃれに使って、読みやすくあか抜けた新聞を作ってください。上手に作るコツは、物まねです。



JB2 Ver1.5 無償ダウンのメールから

ことば社からのお知らせが12月上旬に「登録カード」郵送者に届きました。にわかに、ダウンの数が増えました。ダウン時のメッセージをご紹介いたします。JB2のユーザーの皆様へ感謝申し上げます。

「教会とコンピューター」誌、第1号から毎号楽しみに読ませていただいています。聖書ソフトもJ-はいぶる1からはじまって、2nd、達人そしてつい最近3rdを手に入れることができました。先生方の労作に頭の下がる思いで使わせていただいています。さて「教会とコンピューター」誌28号に、JB2 Ver1.5の感想メールを、とありましたので、少し感じたことを書こうと思いました。

2ndのメリットはなんと言ってもパースの利便性と、コンコルダンス機能だと思います。辞書に関しては、正直言って、大意をつかむための手段で、正確な釈義をしようと思えば、やはりパウアーや、教文館の釈義事典を開く必要があると思います(その点、3rdはBDBが搭載されているので、大変重宝しています。2ndにもパウアーなどが載る予定はあるのでしょうか?)。そこで使用しながらいつも思ったのはコンコルダンスの不便さでした。それが今回、ミニ辞典からコンコルダンスに行けるようになったのは、最大のポイントであると思います。ところが、このミニ辞典から開くコンコルダンスと、メニューバーから開くコンコルダンスは、違う画面なのです。私としてはやはりここは同じコンコルダンス画面が開いてくれることを期待していました。使用回数や使用頻度一覧が便利だったので、それを見ようと思うと、改めてメニューバーのコンコルダンスを開かなければならず二度手間のように思います。そのあたりよいワザがあれば教えていただきたいと思いますし、なにか今後の展望があれば、また紙面で取り上げていただけたらと思います。ユーザーの声としてお読みいただければ幸いです。尊いお働きに祝福を祈りつつ。

主の御名を賛美いたします。いつも主のみわざをご苦勞様です。自分でロードをするには初めてですので、恐いです。出来ますようにお祈り下さい。

J-はいぶる2ndは父が使っていますが、父はメールアドレスを持っていませんので私が代わりにダウンロードさせて頂きます。

thank you your works! May God bless you.

C B E Cさんがこれからも素晴らしいソフトを世に送りだして下さることを期待しております。頑張ってください。

バージョンアップの案内が来ました。ダウンロードさせていただきます。

ギリシャ語の単語をパソコンで発音できるように是非してください

ダウンロードなるものをしたことがないので、失敗したら郵送で申し込みます。

お仕事ががんばってください。いつもご苦勞様です。この働きの上に主の祝福がありますように

貴重なご意見をもとに、今後とも皆様にご満足いただけるソフト作りに励んで参ります。ご声援下さい。

能城 一郎

デジカメ買いました

1ヶ月ほど前、ずいぶん安くなってきたので、はやりのデジカメ(デジタルカメラ)を買いました。NECのピコナ(既に製造中止)という機械です。これから購入を考えておられる方のために、選択のポイントを伝授しましょう。

画素:35万画素の物が主流です。パソコン画面の、640×480ドットに相当します。集合写真にはとても向きませんが、4人ぐらいまでのスナップならOKです。

データ:フラッシュカード・スマートカードなどに保存できるのが良いでしょう。ノートパソコンをお持ちなら、アダプターを使ってPCMCIAカードとして直接データをパソコンに取り込めます。ケーブル接続も悪くありませんが、カメラの電池を消耗し、転送速度も遅いです。

ファインダー:液晶画面だけでなく、肉眼で見えるファインダーは絶対必要です。液晶表示は若干遅れますので、シャッターチャンスがずれてしまいます。

フラッシュ:デジカメは少々くらい所でも撮れますが、フラッシュがないとブレます。

以上の点をご確認の上購入下さい!!

日本語訳聖書翻訳比較研究

能城一郎

～ '97 クリスマス記念 ～

「待ちわびる」をめくって

12月7日の早朝、夢を見ました。「待降節」の文字がハッキリとクリスマス・カラーで見えました。その中で「待」がひときわ大きく輝いて私の脳裏に焼き付きました。それで夢は終わりました。

今回は、この夢をヒントに「待つ」関連の比較研究の記事です。JBで「新改訳」「新共同訳」指定で「待つ」を検索すると400件以上の個所があります。それを調べて行くと「待つ」に関連した、例えば、「待ち望む」「待ち焦がれる」といった「複合語」があることが分かります。

この作業こそが現状では、本の「コンコルダンス」ならでの仕事です。

「新改訳」のコンコルダンス(『新聖書語句辞典』P.951いのちのことば社1988年9月)では、

"まつ(待つ)【別項】待ち合わせる、待ち望む、待ち伏せる、待ちわびる"

と4つの複合語が記されています。

「新共同訳」のコンコルダンス(旧約聖書語句事典P.1493 教文館1992年4月)では、

"まつ(待つ) 「別項」待ち受ける、待ち構える、待ち焦がれる、待ち続ける、待ち望む、待ち伏せる"と6つの複合語が記されています。

これを見る限りでは、「新共同訳」の方が、語彙が豊富であることが分かります。翻訳比較研究は、各節毎の訳語比較だけでなく、聖書全体の語彙のレベルでの調査も必要であることが分かります。

これは私見ですが、「待ちわびる」ということばが、新共同から消えているのが「説教者」としては、さびしい気持ち・・・、ですが、「待ち焦がれる」があるのは「説教者」として非常に参考になる所です。

この「待ちわびる」は、「新改訳」では、詩96:3、ルカ8:40に登場します。両方とも「人が何かを待っている」状態に使われています。また、「待ち焦がれる」は、「新共同訳」では、ヨブ7:2、詩37:7に登場します。やはり、「人」の状態に使われています。

「待降節」の旧約聖書研究といえばやはり「イザヤ書」がその最高峰でしょう。この30章18節には、「神が"何かを"待って"おられる」ことが記されている興味深い個所です。

ここを、前号でご紹介した「関根清三訳 岩波1997.5.8」と「関根正雄訳 岩波 イザヤ書(上) 昭和36年(教文館「新訳 旧約聖書」1992年)」との比較をして見ましょう。

[新改訳] イザヤ書

30:18 それゆえ、主はあなたがたに恵もうと待っておられ、あなたがたをあわれもうと立ち上がられる。主は正義の神であるからだ。幸いなことよ。主を待ち望むすべての者は。

[新共同訳] 小見出し「救いのとき」

30:18 それゆえ、主は恵みを与えようとして/あなたがたを待ち/それゆえ、主は憐れみを与えようとして/立ち上がられる。まことに、主は正義の神。なんと幸いなことか、すべて主を待ち望む人は。

[関根正雄訳] 小見出し「恵み」

30:18 それゆえ、ヤハヴェは、君たちに恵みを施すときを待ち、それゆえ、ふたたび立って君たちを憐れまれる。まことにあなたたちを憐れむために立ち上がる。まことにヤハヴェは、義しき神にいます。すべて彼を待ち望む者は幸いである。

参考: 昭和36年版では、「ヤハヴェ」「君達」「再び」「統べて」となっています。

[関根清三訳] イザヤ書 小見出し「恵みの日」

30:18 それゆえ、ヤハヴェは、あなたたちに恵むことを待ちわび、それゆえ、あなたたちを憐れむために立ち上がる。まことにヤハヴェは、義の神である。幸いだ、総て彼を待ち望む者は。

どの翻訳も「主が人に、「恵み」を与えようと"待つ"」ことを訳出しています。その中で、「関根正雄訳」では、「新改訳」「新共同」に比べ「恵み」が実体として感じられる「恵みを施す」が使われ、「関根清三訳」では、「恵むこと」と、より主と人との親近感をそれに加えています。さらに、「関根清三訳」では、今回のテーマとした「待ちわびる」を「主に」採用することによって、主が恵みを人に与えようと「待ちわびる」様子が、私たちの心により迫ってきます。

この翻訳比較研究の最後に私の心に、詩篇23:6が思い浮かびました。それを紹介して今回は終わります。

[関根正雄訳] 詩篇23:6

わたしの生きている限り

必ず恵みといつくしみがわた

たしを追いかけてくる。

わたしはいつまでもヤハヴェ

の家にすむであろう。



写真は、JB3搭載のPC(日

立)の前で電話中の関根清三氏。執者撮影1997年8月。

0 傳 揚 宗 教

教会PC活用セミナー

(「J-ばいぶる」と「聖書の達人」を中心にした)

1998年2月9～11日

場所：恵みシャレー（軽井沢）

講師：堀川寛、能城一郎

問合わせ：恵みシャレー軽井沢セミナー部

電話 03-3353-9345 FAX 03-3359-6126

感謝

12月4日「サンスルピス大神学院(Z.イエール教授)」にて、「J-ばいぶる講演会」を開催させて頂きました。続編プログラミングについてのアドバイスを頂き感謝申し上げます。また、カトリック教会のPC活用の状況も学ぶことができました。さらに、「三省堂 聖書思想辞典」をイエール先生は、手がけておられ、この辞典の改訂版が本と共に「電子版」でも出される計画をお聞きしました。まさに、「電子図書館構想」が現実のものになって来ました。

12月5日「西南学院大学神学部(中村和夫教授)」にて「J-ばいぶる講演会」を開催させて頂きました。新約の「青野潮太教授」、旧約の「小林洋一助教授」も講演会に参加頂き、PCによる聖書研究についてのお交わりをすることが出来ました。また、中村先生は、「テンス研究」の第1人者ですので、CBECから先生にJB2の32ビット版のアドバイザーとなって頂くことをお願いし、その承諾を頂きました。中村先生は、現在、JB2を使用しての研究論文を執筆中です。

次号から「続編」「JB2 32ビット版」について本誌でお知らせまいります。(能城)

九州地区の皆様へ



今回の福岡での「講習会」にPC画面を液晶プロジェクターで表示する機器を用意して下さいだったので、今回ご紹介する「音研システム(代表 辰巳良雄 写真)」

です。クリスチャン、教会の為にPCシステムを親切丁寧提供して下さいの会社です。(私は、福岡のTMCと勝手に読んでいますが)電話 092-565-3751 FAX 092-565-3753 CBECのHPの「リンク集」からこの会社のHPにアクセス出来るようにしておきました。ぜひ、ご利用下さい。(能城)

フィンランド語訳聖書をJBに

昨年、「関西聖書学院」創立35周年で、「J-ばいぶる講演会」を開催させて頂きました。その時に、ラッセル・

ハイネモン宣教師(フィンランド)からフィンランド語訳聖書をJBに搭載してほしいとの要望がありました。イネモン宣教師がフィンランド聖書協会に交渉し、1930代の古い翻訳(これをフィンランドでは最も使用)をJBに搭載する許可を取って下さいました。すでに、当方にその電子データが届いています。「サンタクロースの国(?)」の聖書がJBで見る日もうそこまで来ています。フィンランド語の分かる奉仕者募集中です。(能城 noshiro@infotopia.or.jp)

インターネット版聖書日課「流れのそばに」

「百万人の福音」誌にて1991年に一年間連載された聖書日課「流れのそばに」(大村裕康倉敷聖約キリスト教会牧師著)が、リニューアルしてインターネット版として、このたび登場しました。

<http://www.friends.or.jp/~kchurch/>

インターネットが使える環境にある方は、新年からの聖書日課に、この「流れのそばに」を考えに入れてみませんか。

インターネットはこの1、2年で急速に普及し始めています。そんなインターネット上でのクリスチャン活動の証しや伝道に、この日課が用いられたらと願います。さらに、インターネットの特性を利用して、この聖書日課が(1)海外で日本語の出版物入手が困難なクリスチャンのデポーションの助け、求道者の導き、また(2)国内で教会出席が閉ざされている人々の霊的必要の満たし、などにも用いられる可能性を期待しています。

且原真木(Maki Katsuhara)

織田昭ギリシャ語辞典電子化

12月13日現在で、の部の校正が完了しました。先先生のお体の為お祈り下さい。

編集後記

なんで12月はこんなに忙しいのでしょうか。11月までにやることをやっておかなかったからなのでしょう。クリスマスシーズンだからでしょうか。みんなが忙しい、と言うからでしょうか。とにかく何とかして下さい。一生に一度でよから、のんびりしたクリスマスを過ごしたいよう～

編集者 堀川 寛 (三滝グリーンチャペル牧師)

住所 広島市西区三滝本町2-10-24

FAX 082-237-7766

horikawa@ma1.seikyone.jpです。よろしく。

購読料などの振り込みは、郵便振替口座

聖書コンピュータ研究同好会 00100-4-146775